

遊びにはいくつもの学びがかかれています

幼児期は、知識を教えられて身に付けていく時期ではなく、遊びながら学んでいく時期です。幼稚園では、幼児はひとつの遊びから、さまざまなことを学んでいるのです。

小学校以降の生活や学習の基礎を育んでいます

幼稚園での遊びと小学校の生活や学習は、一見何のつながりもないように見えるかもしれません。しかし、幼稚園では遊びを通して、小学校以降の生活や学習の基礎を育んでいます。

「遊びは学び」って
どういうこと？

身近な動植物に親しみをもち、実際に世話をすることで、いたわったり、大切にしたりしようとする気持ちが育ちます。また、体験を通して、生きているものへの温かな感情が芽生え、生命の不思議や尊さも学びます。
生活科や理科の学習につながる実体験です！

環境



何を食べるのかな？
調べてみよう

表現



ひょうたん沼は
どっちかな？

見立てやごっこ遊びなどの活動を通して、想像力が豊かになり、自分の思いを表現することで、語彙能力が高まります。また、人の言葉や話をよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話すなど、伝え合う喜びが味わえるようになります。
言葉による伝え合いができるようになり、豊かに表現する力を育む遊びです！

言葉

環境

人間関係

健康

表現

「学びの芽」
を
育んでいます

言葉



ここに置いたら高くなるかな？こっちはどう？

友達と関わって遊ぶことが楽しくなります。自己主張がぶつかり合い、折り合いをつけることを繰り返しながら、自分を振り返ったり、相手の気持ちを考えたりして、同じ目的をもち協力して遊ぶことの楽しさが味わえるようになります。
社会性が身に付き、自立心や人と関わる力を育む遊びです！

人間関係



リレーの順番、
どうやって決める？

健康



見えないところも
きれいに洗うよ！

幼稚園は
幼小連携に取り組んでいます

小学生との交流



園児と児童との交流、教師間の連携、カリキュラムの接続を行っています。地域の小学校との交流は、小学生への憧れや学校生活への期待、進学への安心感につながります。

一人一人の良さや可能性を
大切にしています

家庭・園・関係機関との連携をとりながら、一人一人の発達に応じた指導を大切にしています。



預かり保育

家庭的な温かさと幼稚園の楽しさを兼ね備えた預かり保育を、早朝8時から8時30分及び保育終了後から18時まで行っています。



子育ての支援

子育て相談、未就園児の親子登園、保護者同士の交流、園庭・園舎の開放などを行っています。



保護者の声

- ・小学校へとつながる教育をしていて、朝の身支度から始まり、帰りの用意まで、先生方の細やかな声掛けや指導により、自立できるようになってきました。子どもの成長を感じることができます。
- ・地域との交流（おはなし会・作法指導）や隣接する小学校との交流が多いのがよいと思います。
- ・参観日など、子どもの様子を見たり、親同士の交流や情報交換もできたりするのがありがたいです。
- ・幼稚園の先生方は、子どもだけでなく保護者ともしっかりと向き合ってくださいるので、相談しやすく安心して通わせることができます。

幼児期に 本当に大切な学びって 何ですか？

幼児期の大切な学びが
分かる動画シリーズ



遊びは学び 学びは遊び
“やってみてが学びの芽”

文部科学省



幼児教育は何のため？
(約2分)



「遊び」は「学び」って
どういうこと？
(約7分)



「学びの芽」を育む
多様な遊び
(約9分)



「学びの芽」を育む
どろだんご遊び
(約7分)



【問い合わせ先】

こどもえがお課 277-1019 斑鳩幼稚園 276-0496
太田幼稚園 276-2049 石海幼稚園 277-0020
※龍田地区の方は3園のいずれかを選択し、入園することができます。

太子町の幼稚園って どんなところ



幼稚園も、小学校や中学校と同じ「学校」です。3歳から小学校入学前までの子どもは、全国どこでも共通の教育課程の基準（「幼稚園教育要領」）に基づく教育が受けられます。幼稚園は、遊びを大切にしている教育を行っています。この時期に思い切り遊ぶことで、その後の学びや創造性が豊かになるといわれています。このため、幼稚園では、小学校以降の教育と異なり、教科書を使わず、「遊び」中心の活動を行っています。これらの「遊び」は、「国語」や「算数」などと同じように子どもの将来にとって重要な学習なのです。

文部科学省

太子町教育委員会